



▲ウォークラリーへの参加



▲血糖値測定



▲血圧測定



▲さくら会総会での勉強風景

# 「糖尿病になってしまった」と悩まずに 私達とより良い血糖管理を目指しましょう

## 美濃糖友さくら会

私たち『さくら会』は、美濃病院やその近隣の診療所に通院している糖尿病患者の会です。

さくら会の歴史は古く、岐阜県内にある36の糖尿病友の会のなかでも古参のひとつで（2番目に古い会です）、昭和47年に発足しています。

現在の会員数は69人です。勉強会の開催やウォークラリーへの参加、産業祭への出展など、年間を通じてイベントや会への企画・参加をしています。

さくら会が所属する日本糖尿病協会は、全国に約8万人の会員を持ち、糖尿病に関する正しい知識と養生法を普及、実践することを目標にしています。

また、日本医師会や日本糖尿病学会とともに、正しい糖尿病の知識を普及させ、患者様に無駄のない治療（自己管理）をして欲しいと考えています。

毎年、約1万4千人の方が、糖尿

病性腎症のために血液透析導入となり、毎年それぞれ3千人の方が、糖尿病による合併症のために下肢切断や失明となっています。

ご存知のように、糖尿病治療には食事療法や運動療法などの「自己管理」がとても大切です。しかし、「自己管理が大切」と分かってはいても、なかなか実行に移せないものです。そんな時、友の会の仲間やスタッフに相談して、こんなコツ、あんな克服法を伝授しあったり、また、経験談を聞いて勉強したりすることはとても役に立ちます。

「糖尿病になってしまった」けれどもどうしたらいいのか分からない、と悩んでいる方いらっしゃいませんか？ ぜひ一度、私たちに声をかけてください。より良い血糖管理を目指して共に頑張りましょう。

興味のある方は、美濃病院内美濃糖友さくら会事務局 大塚（☎33・1221）までご連絡ください。

糖尿病が心配な方へ

糖尿病専門外来

美濃病院では、毎週月・火・水・木曜日の午前中に糖尿病専門外来を開いています。

現代の生活習慣そのものが糖尿病を生みやすい構造になっていて、食べすぎ、運動不足、ストレス、アルコールの飲みすぎなどで糖尿病は増え続けています。

また、遺伝的な素因も深く関係しているため、親類に糖尿病の方がみえる場合も注意が必要です。

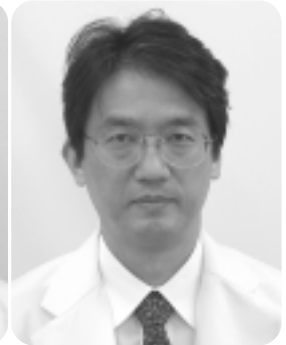
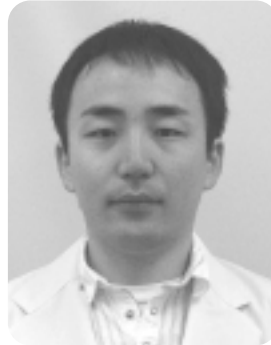
糖尿病の初期には、これといった症状がないのが特徴です。糖尿病が心配な方、健康診断で疑いがあると言われた方、お気軽にご相談ください。

美濃病院 ☎33-1221

曜 日	月	火	水	木
担当医	三浦	三浦	伏見	鈴木
受付時間	8:30~12:00			

三浦 淳 医師▶

(みうら あつし)  
美濃病院副院長  
糖尿病専門外来  
月・火曜日担当



▲伏見 宣俊 医師

(ふしみのぶとし)  
岐阜大学内分分泌代謝病態学  
糖尿病専門外来  
水曜日担当

▲鈴木 英司 医師

(すずき えいじ)  
岐阜大学健康障害半減講座助教授  
糖尿病専門外来  
木曜日担当

糖尿病学習会

美濃病院の糖尿病治療専門スタッフが、学習会を開催します。糖尿病に関心のある方は、ご自由に参加してください。(参加費無料)

と き 毎月第1・3・5水曜日  
14:00~15:00

ところ 美濃病院

問い合わせ 美濃病院事務局 ☎33-1221

- 12月6日 三浦医師の話  
理学療法士による糖尿病体操  
看護師による「糖尿病の日常生活」の話
- 12月20日 三浦医師の話  
理学療法士による糖尿病体操  
管理栄養士による「食事療法」の話
- 1月17日 三浦医師の話  
理学療法士による糖尿病体操  
管理栄養士による「食事療法」の話



▲管理栄養士による「食事療法」の話



▲理学療法士による糖尿病体操